

登米市のできごと  
おしらせします！

# TOPICS

## 災害に備え

## 地域防災力を強化

### 市内各地域で総合防災訓練・ 消防演習を実施



ダミー人形を使った心肺蘇生訓練（米山町）



消火器による消火訓練（中田町）



女性消防団の小隊訓練（米山町）



バケツリレーでの消火訓練（登米町）

昭和53年の宮城県沖地震を教訓とする6・12県民防災の日になんで、市内各地域で総合防災訓練ならびに消防演習が実施されました。

6月12日、中田町では午前8時から宝江小学校を会場に開催。布施市長が出席し、「災害が発生した場合は自助・共助の発想に基づいた地域の自主防災行動力を高めることが重要。今後登米市では、災害に強いまちづくりを計画・推進していきます」とあいさつしました。

米山町では、消防団や婦人防火クラブ員、住民など約350人が参加。市消防署職員らの指導で、初期消火・応急措置・心肺蘇生訓練などを行いました。また、訓練には今年1月に結成された女性消防団員15人が参加、小隊訓練デモンストレーションを披露しました。

登米町では、婦人防火クラブ員、住民がバケツリレーによる消火訓練を実施。本番さながらに行われました。

三経塚での青空ミサ



6月5日、東和町米川綱木地区の綱木農村公園を会場に「キリシタンの里まつり」が開催され、親子連れなど大勢の人が訪れました。

このまつりは、キリシタンの遺跡や文化、自然を活用した地域づくりのため、キリシタンの里まつり実行委員会が毎年開催しているものです。

三経塚で催された青空ミサでは、聖書の朗読や讃美歌と

### 東和町でキリシタンの里まつりを開催

## 殉教者をしのぶ

ともに祈りをささげ、殉教者の霊を弔いました。

公園内には、ウグイ、ヤマメなどの魚のつかみ取りコーナーや新鮮採りたて野菜の地場産品即売コーナーが設けられ、行列ができるほどの盛況でした。

また、特設ステージでは、地元神楽の上演やちびっこ芸能大会が催されるなど、にぎわった一日でした。

## 市のスポーツ競技の発展に

### 登米市体育協会設立総会・記念式典を開催



スポーツの楽しさを伝える高橋先生

5月30日、サンシャイン佐沼で、市体育協会設立総会と記念式典が開催されました。

総会では、事業計画や予算などを協議。また初代会長には佐々木猛さん（中田町・茶畑）が選出されました。

記念式典には市長、市議会議長、教育長、県議会議員が来賓として出席。市長は「明るい住みやすいまちを目指すには、市民一人ひとりが健康であること。そのためには体力の向上が必要」とあいさつ。功労者表彰として加盟団体の50人に感謝状が贈られました。

また、旧若柳町出身の聖和学園高校職員高橋千恵美先生を講師に迎え、「陸上競技を通して学んだこと」と題する記念講演を開催。高橋先生は和やかな雰囲気、世界陸上やシドニー五輪などの経験、思い出を語りました。

## みんなで楽しく笑顔で競技

### 市内で地区運動会・体育祭を開催



せえいの、よいしょ、よいしょ！負けないぞ（石越町）

5月下旬から6月中旬にかけて、市内各地で運動会、体育祭が開催されました。

石越町では5月29日に体育祭を開催。全10種目の競技で



力いっぱい高く跳びました（南方町）

手に汗握る熱戦が繰り広げられ、2年連続で第四行政区が優勝しました。

また、同日は南方町でも地区運動会を開催。男女14人一組で競技する「みんなでジャンプ」で、30回以上跳んだ板倉行政区が優勝しました。

迫町では、6月5日に北方・新田・森地区で、また登米町では6月19日に運動会が開催されました。天候にも恵まれ、子どもからお年寄りまで、幅広い年齢層の住民皆さんが参加し、元気いっぱい競技をしました。

今後、秋にかけて市内各地で運動会が開催される予定です。